

須賀川市中央図書館 ニュースレター



Library news letter

電子版



臨時休館中に「蔵書点検」を実施

「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」に基づき、市民交流センターtette(テッテ)全館が臨時休館になり、日ごろからご利用いただいている皆さまには大変ご不便をおかけしております。

【tette臨時休館期間：令和2年3月4日～3月23日(月曜日)】

中央図書館は3月3日～3月24日(火曜日)まで ※期間は変更になる場合があります。】

中央図書館では、この休館を「利用者の皆さまへのサービス向上期間」として、「蔵書点検」や「書架・書庫の整理」などを実施しています。



中央図書館の蔵書は、**20万冊超!**
「ハンドヘルド端末」という機械を使い、1冊1冊、資料に付いているICタグを読み取り、正しい所蔵場所にあるか確認します。
ICタグには、資料のデータが入っています。



蔵書点検とは?

図書等の資料が決められた所蔵場所にあるかデータと照らし合わせたり、資料の状態(破損や内容が古い等)を確認したりする作業で、通常、図書館では年に1回くらいこのペースで実施します。

迷子になってしまった資料は所蔵場所に戻す。汚れ、破れなどのある資料は補修するなど。・・・

皆さまに気持ちよく図書館や資料を利用していただくために必要な作業です。



テッテスタッフ総動員!

図書館職員だけでは膨大な資料を点検するのに人手が足りません。
テッテスタッフ(企画課・総務課・わいわいパーク・子育て支援センター)総動員で本を一冊ずつ点検。
発見した汚れ・シミ・破れなどにはメモを挟み、補修やデータ入力を行っています。

